

Japan SUMMIT 2014

2014年5月23日(金) イイノホール

クラウドコンピューティングが広く深く浸透しています。個人のネット生活も、企業のビジネスシステムのみならず基幹システムまでも、クラウド環境が担い、支えています。Big Dataはクラウドの存在なしには語れない先進のテーマとして注目を集めています。

その一方で、クラウド上に置くデータのセキュリティに対する懸念は根強くあります。ネット上のデータに対する米英のアクセスに関する情報も、世界的に大きな関心を巻き起こしています。

クラウドのセキュリティにグローバルに取り組んでいるCSAでは、これらの問題に焦点を当て、今世界で何が動いているのかをご紹介しますシンポジウム“CSA Japan Summit 2014”を開催します。

Diamond Sponsor



Platinum Sponsors



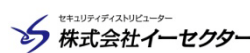
日立ソリューションズ



Gold Sponsor

bsi.

Silver Sponsors



主催：一般社団法人日本クラウドセキュリティアライアンス

後援：総務省、情報処理推進機構(IPA)、ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム(ASPIC)

日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)、日本セキュリティ監査協会(JASA)

情報サービス産業協会(JISA)、日本OpenStackユーザ会(JOSUG)

協賛：日本ヒューレット・パッカード株式会社、トレンドマイクロ株式会社、株式会社日立ソリューションズ

BSIグループジャパン株式会社、パリオセキュア株式会社、イーセクター株式会社

会場：イイノホール 東京都千代田区内幸町2-1-1 03-3506-3251 <http://www.iino.co.jp/hall>

お申込：http://www.cloudsecurityalliance.jp/Summit_May.htmlのご案内に従いお手続きください

9:30	受付開始	
10:00~10:10	開会挨拶	日本クラウドセキュリティアライアンス会長 東京大学名誉教授 吉田 眞
10:10~11:20	招待講演 <逐次通訳 付き>	“Trust in the Cloud - 2014 and Beyond - クラウドにおけるトラスト：2014年、そしてその先へ Jim Reavis CEO, Cloud Security Alliance クラウドセキュリティアライアンスCEO ジム・リーヴィス
11:20~11:40	コーヒープレイク / スポンサー展示	
11:40~12:10	基調講演1	クラウド時代のセキュリティ～新しいリスクへの対応 藤田 政士 日本ヒューレット・パッカード株式会社
12:10~13:30	昼食休憩 / スポンサー展示	
13:30~14:10	テーマ講演1	Big Dataとそのセキュリティ in the CLOUD 笹原英司 日本クラウドセキュリティアライアンス
14:10~14:30	ケーススタディセッション <BSIグループジャパン株式会社提供>	
14:30~15:00	基調講演2	パブリッククラウドをセキュアに使うための検討ステップとは？ 森本 純 トrendマイクロ株式会社
15:00~15:30	コーヒープレイク / スポンサー展示	
15:30~16:00	基調講演3	クラウドで拡大するビジネス ～安全に活用するためのポイント～ 中川 克幸 株式会社日立ソリューションズ
16:00~16:40	テーマ講演2	CCM (Cloud Control Matrix) の役割と使い方 (仮) 日本クラウドセキュリティアライアンス CCMワーキンググループ
16:40~17:00	主催者報告	日本クラウドセキュリティアライアンスの歩みと今後の展開 勝見 勉 日本クラウドセキュリティアライアンス
17:00~17:20	Q&Aセッション / スポンサー展示	

CSA Japan SUMMIT 2014

2014年5月23日(金) イノホール(地下鉄霞が関、虎ノ門、内幸町すぐ)

<p>Jim Reavis</p> 	<p>◇クラウドにおけるトラスト: 2014年、そしてその先へ 大企業ユーザならびにベンダが共通して実践するクラウドセキュリティ対策を概観し、併せて最新の技術動向を紹介する。また、コンプライアンス問題と、国家安全保障を背景とした政府によるデータへのアクセスについても米欧を中心に考察を行う。そして、CSAの研究計画、政府との連携関係と認証事業についてもご紹介する。</p> <p>◇クラウドセキュリティアライアンス(CSA) 最高経営責任者 セキュリティ分野で多年にわたり事業家、執筆者、講演者、技術者、事業戦略家として活動。セキュリティの最新動向に対する革新的思考は広く知られ、多くの人に影響を与えている。CSAの共同創設者、CEO、中核事業推進者として、情報セキュリティのビジョナリーとして活躍。SearchCloudComputing.comのトップ10クラウドリーダーに選出。クラウドとモバイル分野等先端技術に関して政府、大企業等への助言・指導にも従事。リービスコンサルティンググループ代表。SecurityPortal創設(1998)。Western Washington大学卒。</p>
<p>藤田 政士</p> 	<p>◇クラウド時代のセキュリティ~新しいリスクへの対応 クラウドだけではなく、モビリティやビッグデータも含めた従来型とは異なる新しい時代のセキュリティ・リスクへの対応について最近の事例を含めその対応策を解説します。</p> <p>◇日本ヒューレット・パッカード株式会社 テクノロジーサービス事業統括 テクノロジー・コンサルティング統括本部 IT戦略コンサルティング部エンタープライズ・アーキテクト 日本HP入社後、SEとして大手製造・流通・金融業の大規模オープン・システムの構築に従事。1990年代から、大規模システムのセキュリティやIT運用管理のコンサルティングを担当。2000年以降は、EAとIT戦略/ガバナンス関連のコンサルティングを担当。TOGAF8プラクティショナー、HP 社認定 Distinguished Consultant</p>
<p>笹原英司</p> 	<p>◇Big Dataとそのセキュリティ in the CLOUD CSAビッグデータワーキンググループのセキュリティ/プライバシーに関する十大脅威のフレームワークを概説し、ビッグデータに係るガバナンス/リスク/コンプライアンスの国際標準化推進に向けた事例を紹介いたします。</p> <p>◇日本クラウドセキュリティアライアンス代表理事 NPO法人ヘルスケアクラウド研究会・理事、在日米商工会議所ヘルスケアIT小委員会・委員長</p>
<p>森本 純</p> 	<p>◇パブリッククラウドをセキュアに使うための検討ステップとは？ パブリッククラウドはオンプレミスやデータセンター同様、IT環境の一つに過ぎませんが、他の環境と異なり、そのセキュリティが特別視される場合があります。パブリッククラウドのセキュリティは、従来同様、構築システムの「情報資産価値に応じたセキュリティ」の検討により最適化できます。本セッションでは、IaaS/PaaSを中心としたパブリッククラウド活用時のセキュリティ検討ポイント、および具体的な対策について紹介します。</p> <p>◇トレンドマイクロ株式会社 ビジネスマーケティング本部 マーケティング戦略部 コアテック・スレッドマーケティング課 シニアスペシャリスト トレンドマイクロのコアコンピテンスであるコアテクノロジーをベースとした技術優位性、競合差別化の啓発を担当。製品ではなく顧客の課題やリスク、システムをベースにした提案を実施。10年以上のセキュリティエンジニアとしての実務経験を元にサイバー攻撃、クラウドセキュリティ、モバイルセキュリティなどのテクニカルマーケティング活動を専門に行う。</p>
<p>中川 克幸</p> 	<p>◇クラウドで拡大するビジネス ~安全に活用するためのポイント~ ビジネスにおけるクラウドの活用が進んでいますが、その一方で新しいリスクも存在します。本講演では、企業がクラウドを安全に活用するために実施すべき、具体的なセキュリティ 対策についてご紹介致します。</p> <p>◇株式会社日立ソリューションズプロダクトマーケティング本部 主任技師 自社製品のSE担当から、拡販部門のマネージャを経て、現在は、クラウドに必要な情報セキュリティの在り方について、具体的な対策を中心に講演を行っている。</p>
<p>CCM WG</p>	<p>◇CCM (Cloud Control Matrix) の役割と使い方 CSAが作成したCloud Control Matrixは、クラウドサービス固有のセキュリティ要件を、各種のセキュリティ標準と対応づけることで、事業者、ユーザの双方がこうした要件を確認しやすくするものです。CCM3.0の日本語訳版をもとに、これをどのように使っていけばよいかについて考えてみます。</p>



- ・東京メトロ 日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C3出口 徒歩1分
- ・東京メトロ 丸の内線「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分
- ・東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分
- ・都営地下鉄 三田線「内幸町」駅 A7出口 徒歩3分
- ・東京メトロ 有楽町線「桜田門」駅 5番出口 徒歩10分
- ・JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅 徒歩10分